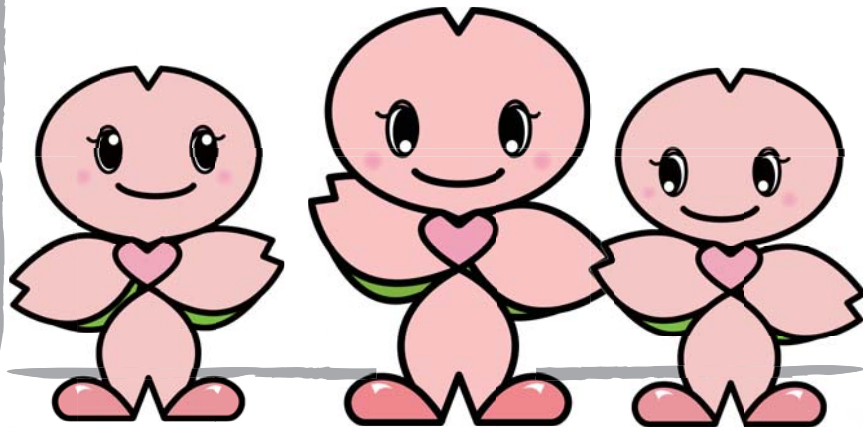


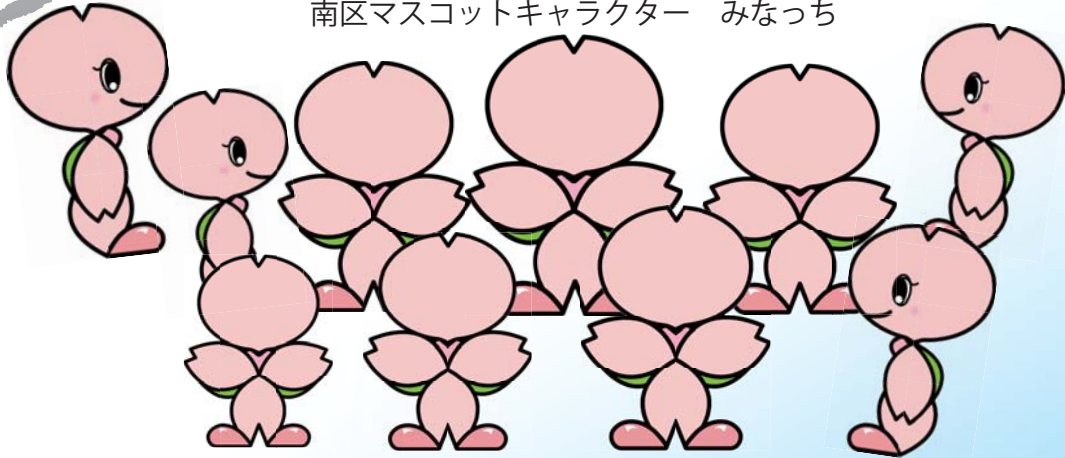
平成28年度

地区懇談会 報告書

地区懇談会



南区マスコットキャラクター みなっち



主催：南区連合町内会長連絡協議会

1 南区地区懇談会について

南区地区懇談会は、昭和 44(1969)年に『南区区政懇談会』として発足し、毎年開催されています。地域と行政が膝を交えて話し合う場として、また、地域の皆さまが地域の課題を共有し、意見交換ができる場として、区内全 16 地区連合町内会のエリアごとに開催されており、南区の特徴ある取組の一つとなっています。

開催にあたっては、各地区連合町内会が中心となり、事前の準備から当日の運営に至るまで、自治会町内会の多くの方々によって運営されています。

平成 28 年度地区懇談会は、5月 11 日(水)から6月 28 日(火)までの約2か月にわたり、全 16 地区連合で開催されました。実施概要についてまとめましたので、報告します。

2 実施概要

主 催	南区連合町内会長連絡協議会
開催期間	平成 28 年5月 11 日(水)から6月 28 日(火)のうち 16 日間
延べ出席者数	平成 28 年度 1,186 名 (地域 891 名、行政 295 名) 〔平成 27 年度 1,134 名 (地域 836 名、行政 298 名)〕
懇談会の構成	地域の課題
主な出席者	● 地域の方々 ● 行政 (南区役所、南土木事務所、資源循環局南事務所、南警察署、南消防署 等)

3 今年度の特徴

■ 参加者は 1,186 名

今年度の地区懇談会には延べ 1,186 名の方々が参加しました。昨年度よりも 50 名ほど多くの方にご参加いただき、各地区で活動報告や意見交換がなされました。

■ よりよい地域づくりを目指して

昨年度までは、「課題テーマ」や「行政への事前提案」などを議題としていました。しかし、議題のうち事前提案などは、地区懇談会の場ではなくても、いつでも行政へ提案できるため、地域の課題を解決に向けて議論する場へと、今年度より見直しを行いました。

今年度の地区懇談会では「防災」や「災害」、「要援護者支援」を議題に取り上げた地区が合わせて4地区ありました。熊本の震災の影響もあり、地域の防災や災害時の対策に対する関心は高く、各自治会町内会や連合における取組や防災訓練について、報告がなされ議論が行われました。

その他、「健康づくり」や「地域の環境や美化について」、「町内会加入促進」など様々な議題が上げられ、各々の活動報告や意見交換がなされました。グループ討議や寸劇などの新しい試みや、プロジェクターを使用した発表など、議論の手法にも様々な工夫がされました。


さらに、4月からスタートした「第3期南区地域福祉保健計画」について、13地区で議題として取り上げました。行政より計画全体の説明がされた後、地域で活動に取り組んでいる方から地区別計画や取組の発表がされ、地域一体で進めていくという機運が高まりました。

これからも、地区懇談会を通して、地域のみなさまと様々な課題を共有し議論しながら、よりよい地域づくりに繋げていきたいと思えます。


4 各地区の実施概要(16 地区連合町内会)

※番号は地区懇談会開催順


(1) 井土ヶ谷地区

日 時	5月11日(水) 18時30分～	
会 場	井土ヶ谷共同ビル集会所	
参加人数	80名(地域62名、行政18名)	
議 題	<p>(1)連合防災対策委員会各自治会町内会の活動・計画報告 (2)第3期南区地域福祉保健計画について (3)「南区桜まつり」について</p> <p>各自治会町内会が昨年度行った防災活動と今年度の計画を発表。「南区桜まつり」については、まつり前に実施したアンケートの結果をもとに、開催会場などについて話し合われた。地域福祉保健計画について、「ちよこつとボランティア」の活動に取り組んでいる高校生による発表もあった。</p>	
連長より一言	参加者との意見交換の時間がもう少し必要だと感じた。	


(2) 蒔田地区

日 時	5月13日(金) 19時00分～	
会 場	蒔田コミュニティハウス	
参加人数	59名(地域40名、行政19名)	
議 題	<p>(1)各町内会の防災対策について (2)ごみの減量について</p> <p>3町内会が防災対策や課題を発表。宮宿花1・2丁目町内会では持ち寄りでの炊き出し訓練を実施したこと、蒔田第三町内会では要援護者避難支援に重点を置き取り組んでいること、アルス蒔田町内会では公園清掃と訓練を同日開催としたことにより参加者が増えたことなどが報告された。</p>	
連長より一言	タイムリーな課題だったので参加者も関心が高いように見えた。今年度の地区懇談会の在り方としては、全体的に前年度に比べて多少の進展があったように考える。	


(3) 堀ノ内睦町地区

日 時	5月17日(火) 19時00分～	
会 場	睦コミュニティハウス	
参加人数	88名(地域71名、行政17名)	
議 題	<p>(1)自治会町内会活動に関わる課題について</p> <p>(2)堀ノ内睦町地区の環境整備と美化について</p> <p>(3)第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>自治会町内会について、新築マンション居住者の自治会町内会加入率が低いことや、将来の担い手づくりに向けて取り組んでいることなどの意見交換がされた。また、ごみ出しのルールを多くの人に知ってもらうためにはどうすれば良いかについて話し合われた。</p>	
連長より一言	「きっかけづくり」地域の誰もが参加しやすいイベントを開催し、顔の見える関係を築くことにより、警戒心もなくなり信頼関係が生まれる。	


(4) 永田みなみ台地区

日 時	5月19日(木) 19時00分～	
会 場	南永田団地1街区集会所	
参加人数	56名(地域36名、行政20名)	
議 題	<p>(1)団地の空き店舗活用について</p> <p>(2)シャトルバスの利用促進について</p> <p>(3)第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>南永田団地内にある商店街の空き店舗を活用した取組について、これまでの経緯や4月に開催した「つながり祭」の様子を報告。また、シャトルバスの利用状況や課題、「永田みなみ台地区見守り隊」などの活動について話し合われた。</p>	
連長より一言	地域の活動報告がメインになってしまい、行政の意見が聞けなかったことが残念だった。次年度は行政と意見交換の時間を設けても良いと思う。	

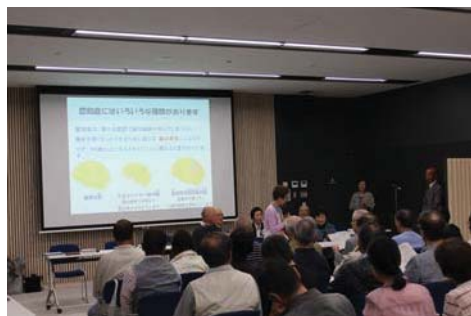
(5) 北永田地区

日 時	5月20日(金) 19時00分～	
会 場	永田小学校図書室	
参加人数	93名(地域71名、行政22名)	
議 題	<p>(1)蚊の発生防止に向けた取組について</p> <p>(2)高齢化に伴う空き家問題について</p> <p>(3)町内会長の発掘について</p> <p>蚊の発生防止について、現状や自宅で行っている工夫について意見交換がされた。空き家にしないためには普段から顔の見える関係づくりをすることが大切との話があった。また、自治会町内会長の担い手不足、人材の見つけ方について議論がされた。</p>	
連長より一言	<p>議題について、地域住民や行政の方々と色々と意見交換されたことは、大変に有意義な一時だった。</p>	


(6) 太田東部地区

日 時	5月27日(金) 18時30分～	
会 場	西中・前里一二・白金一町内会館	
参加人数	54名(地域33名、行政21名)	
議 題	<p>(1)要援護者支援について</p> <p>(2)第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>災害発生時の要援護者支援について、要援護者の把握のため普段から見守りや名簿の作成を行っていること、自助・共助の大切さについて話し合われた。子育てサロンでは、子どもだけでなくママたちの集いの場となるよう、様々な講座を開催していると報告があった。</p>	
連長より一言	<p>毎年具体的な内容で議題を選定しているので、今後もそのようにしていきたい。第3期地域福祉保健計画を周知できたので良かった。</p>	


(7) 中村地区

日 時	5月30日(月) 18時30分～	
会 場	南区役所 1階多目的ホール	
参加人数	94名(地域74名、行政20名)	
議 題	<p>(1)もっと知ってほしい認知症～地域でできる見守り・支援～</p> <p>(2)第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>認知症に関する知識の普及・啓発を行う「キャラバン・メイト」が寸劇を披露。認知症予防や見守りの必要性についてお話があった。地区内にある3つの子育て広場からは、それぞれの活動状況の発表や参加者増に向けて呼びかけがされた。</p>	
連長より一言	<p>地域の皆さんが議題に関心を持ち、また新区庁舎を見に来ている人もいて有難かった。熊本地震の話がとても関心を持っている方が多くて良かった。</p>	


(8) 大岡地区

日 時	6月2日(木) 18時30分～	
会 場	大岡地区センター	
参加人数	52名(地域35名、行政17名)	
議 題	<p>第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>地域福祉保健計画の第1期と第2期について振り返り、第3期は高齢者の活躍を課題として取り組むことを発表した。また、障害者や高齢者、認知症の方を地域で支援していくというお話がされた。</p>	
連長より一言	<p>地域内の障害者や高齢者、認知症の家族を地域で支援できないか。そんな思いでテーマとして取り上げ、地域の福祉施設白朋苑と思いが一致し、実施することになった。</p>	


(9) 本大岡地区

日 時	6月9日(木) 18時30分～	
会 場	大岡地区センター	
参加人数	64名(地域47名、行政17名)	
議 題	<p>(1) 第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>(2) 大岡川プロムナードの活用について</p> <p>地区社協から、若い人にも活動に参加してもらうための方法や活動普及について意見交換がされた。また、大岡川プロムナードにトイレ、水飲み場を設置してほしいとの意見があり、行政からは仮設トイレの設置の検討や設置場所の広報に力を入れていくとの話があった。</p>	
連長より一言	全世帯の共通テーマを選定し、果実のある懇談会を目指そう。	


(10) 六ツ川地区

日 時	6月10日(金) 18時30分～	
会 場	六ツ川一丁目コミュニティハウス	
参加人数	55名(地域38名、行政17名)	
議 題	<p>(1) 活気のある住み良い町、きれいで安全安心な街づくり</p> <p>(2) 第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>住み良い町づくり、安全安心な街づくりを目指して参加者が意見を出し合った。畑や花栽培の活動について報告がされ、楽しさを伝えて参加者を増やしたいなどの意見が上がった。また、防災や防犯パトロール活動についても意見や発表があった。</p>	
連長より一言	永遠の課題でもあるので、繰り返し話し合いを持ち、六ツ川地区連合の理念としてフォローアップが重要だと思う。	


(11) 南永田山王台地区

日 時	6月14日(火) 18時00分～	
会 場	永田地域ケアプラザ	
参加人数	67名(地域48名、行政19名)	
議 題	<p>(1)災害に備えての自助・共助について</p> <p>(2)第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>地区懇談会では初めてとなるグループ討議方式で、各自治会町内会で共助として平常時に取り組むことについて話し合った。「命のタオル」などの現在の取組や訓練、日頃から挨拶などを通して顔の見える関係を作っておくことの大切さなどについて意見交換がされた。</p>	
連長より一言	<p>今回の地区懇談会をきっかけに、家庭防災員会が初めて連合の防災訓練に参画することになった。今後は、例えば避難場の関係について、今回のグループ討議の進展を連合で現実的な物として模索して行きたい。</p>	

(12) 太田地区

日 時	6月18日(土) 18時30分～	
会 場	太田地区町内連合会館	
参加人数	82名(地域65名、行政17名)	
議 題	<p>(1)第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>(2)「町内会掲示板」の利用について</p> <p>地域福祉保健計画に関連し、高齢者向けの食事会や子育てサロンなどの活動が報告された。ひきこもり予防のためにもサロンなどで一緒に活動しようという呼びかけがあった。町内会掲示板については散乱防止策について話し合われた。</p>	
連長より一言	<p>行政の考え方もよく分かり、また、ざっくばらんに議論が出来て良かった。これからもこの形で行っていききたい。</p>	


(13) 六ツ川大池地区

日 時	6月21日(火) 18時00分～	
会 場	六ツ川台コミュニティハウス	
参加人数	73名(地域56名、行政17名)	
議 題	<p>健康寿命「心と身体の健康づくり」を進めるために</p> <p>① 福祉サロン麻雀の取組について</p> <p>② 特定健診の受診促進及びウォーキングの取組について</p> <p>③ 健康寿命を延ばすには</p> <p>「福祉サロン麻雀」や地区内の公園やこども植物園を歩く「健康ウォーキング」などの活動について報告された。福祉サロン麻雀は昨年からは始まり、これまでに9回開催。参加者も増えており、活動に参加したいという興味を持つ声も挙げられた。</p>	
連長より一言	<p>数ある問題の中から「健康」をテーマに選んだのは、現在国民全体の医療費が40兆円と言われる時代、それを少しでも地域から減らす為に行った。次回は各自治会、町内会長に意見を聞きテーマを決めたい。</p>	


(14) 別所地区

日 時	6月22日(水) 18時30分～	
会 場	別所コミュニティハウス	
参加人数	82名(地域65名、行政17名)	
議 題	<p>(1)「ごみ問題の現状とこれからの課題」</p> <p>(2)第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>(3)町内会のこれからを考える</p> <p>カラスによる生ごみ散乱被害やごみステーションの管理・清掃、集合住宅建設に伴うごみ集積所の設置等の問題について議論された。町内会のこれからはアンケートをもとに、役員のなり手不足や行政からの依頼の負担感について報告された。</p>	
連長より一言	<p>多くの地域住民の参加があり、今年度より行われた新しい意見交換が出来たと思う。これからも顔の見える話し合いの場が出来れば良いと思う。</p>	

(15) 寿東部地区

日 時	6月23日(木) 19時00分～	
会 場	南区役所 1階多目的ホール	
参加人数	116名(地域97名、行政19名)	
議 題	<p>(1)外国につながる住民と地域との交流と課題について (2)第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>外国につながる住民が急増し、ごみ出しマナーや町内会加入など様々な課題が生じていること、その対応策について議論された。また、相互理解促進の取組として、連合で行っている防災訓練や南吉田小学校、みなみ市民活動・多文化共生ラウンジの取組が紹介された。</p>	
連長より一言	<p>今回の議題は難しい課題でしたが、課題を共有し様々な取組を知る機会になった。これからも地域と行政が連携して取り組んでまいりたいと思う。</p>	

(16) お三の宮地区

日 時	6月28日(火) 18時00分～	
会 場	お三の宮地区連合町内会館	
参加人数	71名(地域53名、行政18名)	
議 題	<p>(1)自治会加入促進と担い手の発掘 (2)地域一体となって取り組む認知症理解 (3)第3期南区地域福祉保健計画について</p> <p>自治会加入促進と担い手について、お三の宮地区では20年前に青年部を発足しそのメンバーが現在の役員に繋がったことや、区役所からは、町内会加入促進として防災訓練が注目されていることが紹介された。また、「キャラバン・メイト」が、地域での認知症理解の取組について発表した。</p>	
連長より一言	<p>学校と地域が連携し、地域の行事や防災訓練等に取組み、実施して行く。また、子育て世代から高齢者世代まで安心して住みやすくするために、地域の担い手を発掘して、活気のある町づくりを進めて行きたい。</p>	

5 参加者のアンケート結果

地区懇談会のあり方や運営方法の改善等について検討するため、地区懇談会に参加された方々にアンケートを実施しています。

今年度も、参加者の7割に当たる多くの方々から回答をいただきました。

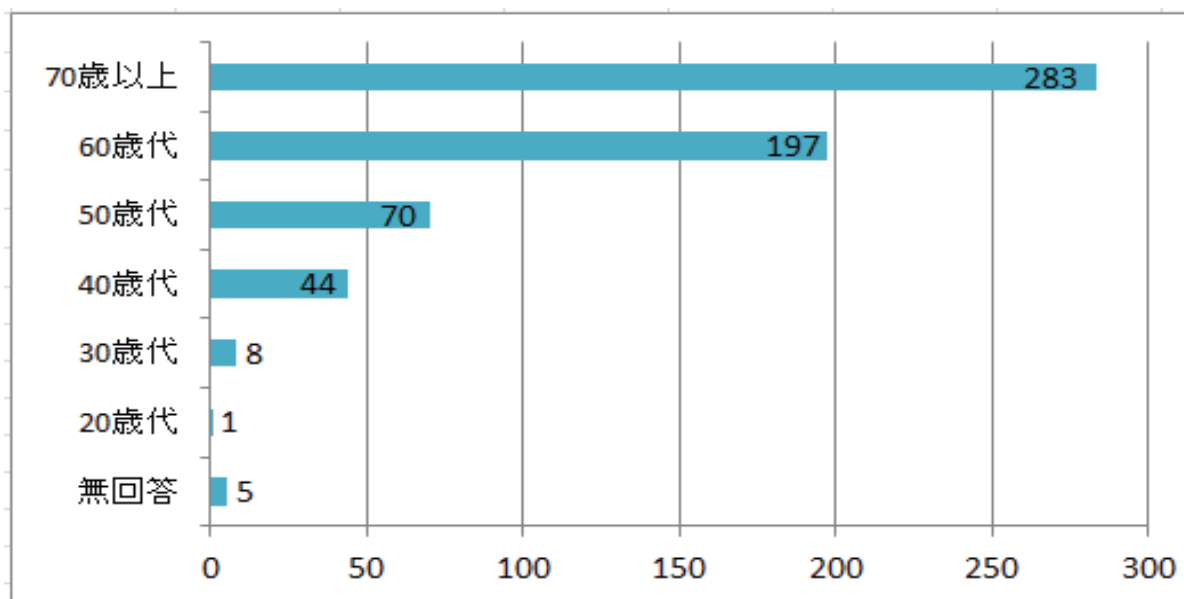
- アンケート回収率 70%（前年度 79%）
- 回答総数 622 件（前年度 597 件）

■ アンケート内容

【年齢】

20 歳未満・20 歳代・30 歳代・40 歳代・50 歳代・60 歳代・70 歳以上

【回答数 622件】



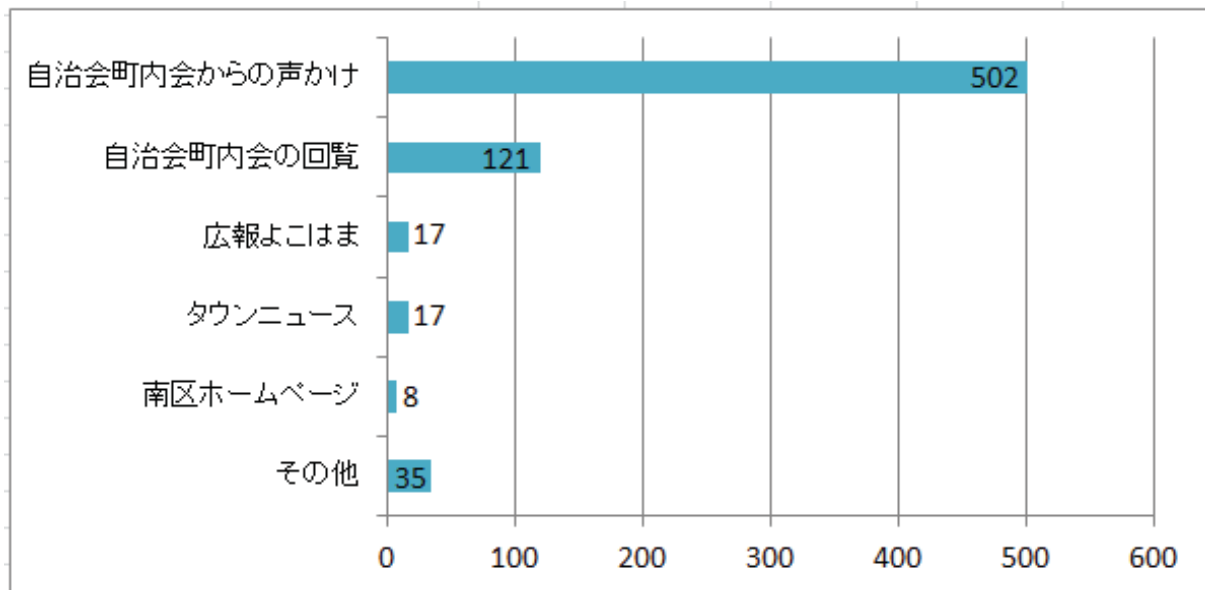
70歳以上が最も多く参加しており、次に多いのが60歳代となっています。合わせて8割近くが60歳代以上の参加者となっています。

一方、50歳代以下の参加者は少なく、「若い方にも参加してもらえるような工夫が必要」という声もアンケートに寄せられました。

1 本日の地区懇談会をお知りになったきっかけは何ですか？(複数回答可)

- ① 自治会町内会からの声かけ
- ② 自治会町内会の回覧
- ③ タウンニュース
- ④ 南区ホームページ
- ⑤ 広報よこはま
- ⑥ その他()

【回答数 700件】 ※複数回答あり

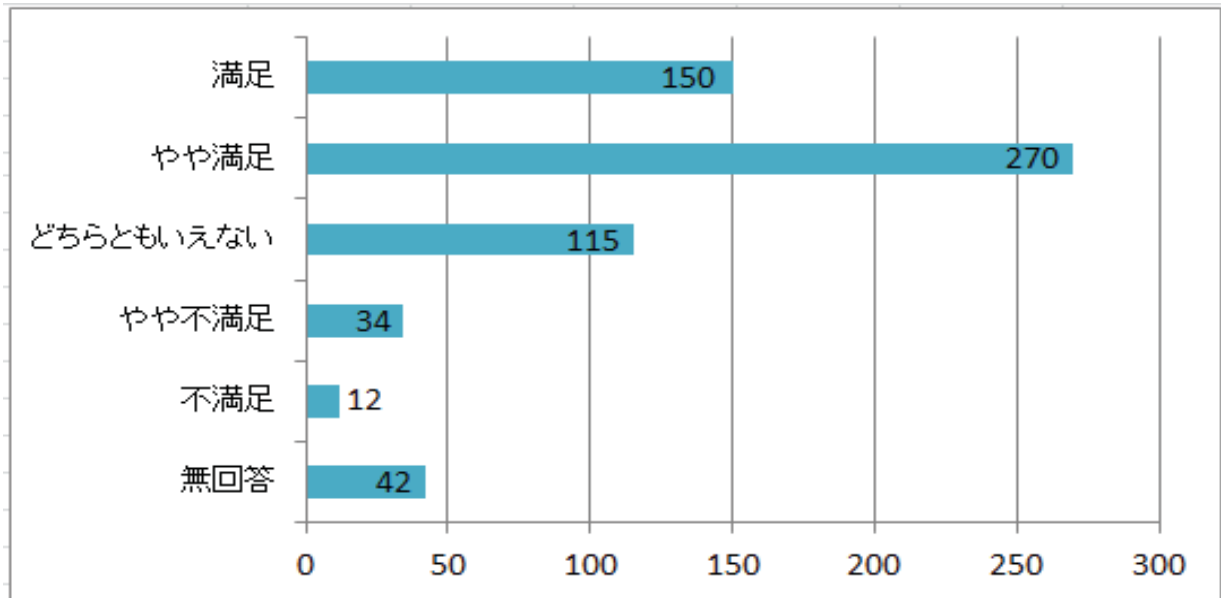


地区懇談会を知ったきっかけは、「自治会町内会からの声かけ」と答えた方が、全体の7割を占めました。「自治会町内会の回覧」と合わせると9割の方が、自治会町内会を經由して地区懇談会に参加していると言えます。

2 地区懇談会に参加してみて、いかがでしたか？

満足 ・ やや満足 ・ どちらともいえない ・ やや不満足 ・ 不満足

【回答数 622件】



「満足」または「やや満足」と回答してくださった方が約7割を占め、「今までの地区懇談会とは違い活発な意見交換が出来た」「大変有意義な時間だった」等の感想をいただきました。

一方、「議論する時間が少ない」「課題に対する行政の見解をもっと聞きたい」など、「やや不満足」「不満足」の意見も1割ほど寄せられました。

3 地区懇談会について、改善した方がよい点はありますか？

・なし

・あり ※「あり」を選んだ方は以下の設問も回答ください

① 開催日程 平日、土曜日、日曜日

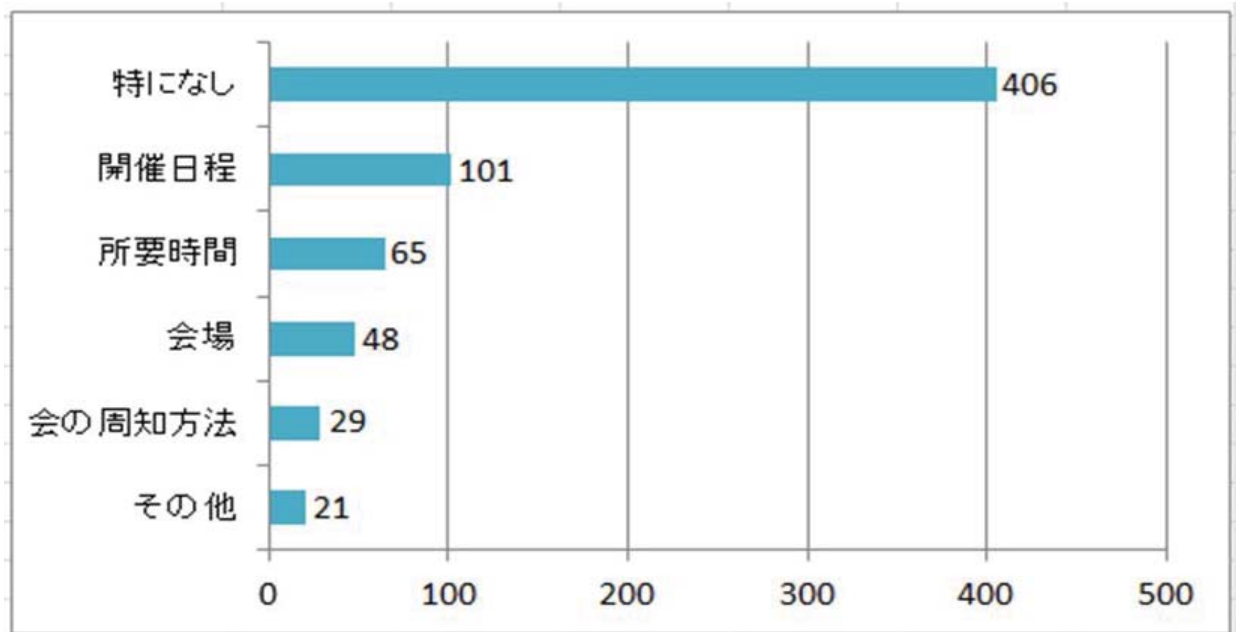
② 所要時間 もっと長く(分) /もっと短く(分)

③ 会 場 南区役所、地区センター、コミュニティハウス、自治町内会館
その他()

④ 懇談会の周知方法()

⑤ そ の 他()

【回答数 670件】 ※複数回答あり



最も多かった回答が「特になし」で、全体の6割を占めました。

「改善点あり」の中では、開催日程についての意見が多く、「土曜日」の開催希望の意見が多くありました。

また、現在の所要時間はどの地区も90分ですが、120分にしてほしいとの意見が多い一方、60分にしてほしいとの意見もありました。

会場については、今までどおりが良いとの意見が多いですが、区役所や地区センターが良いといった声もありました。

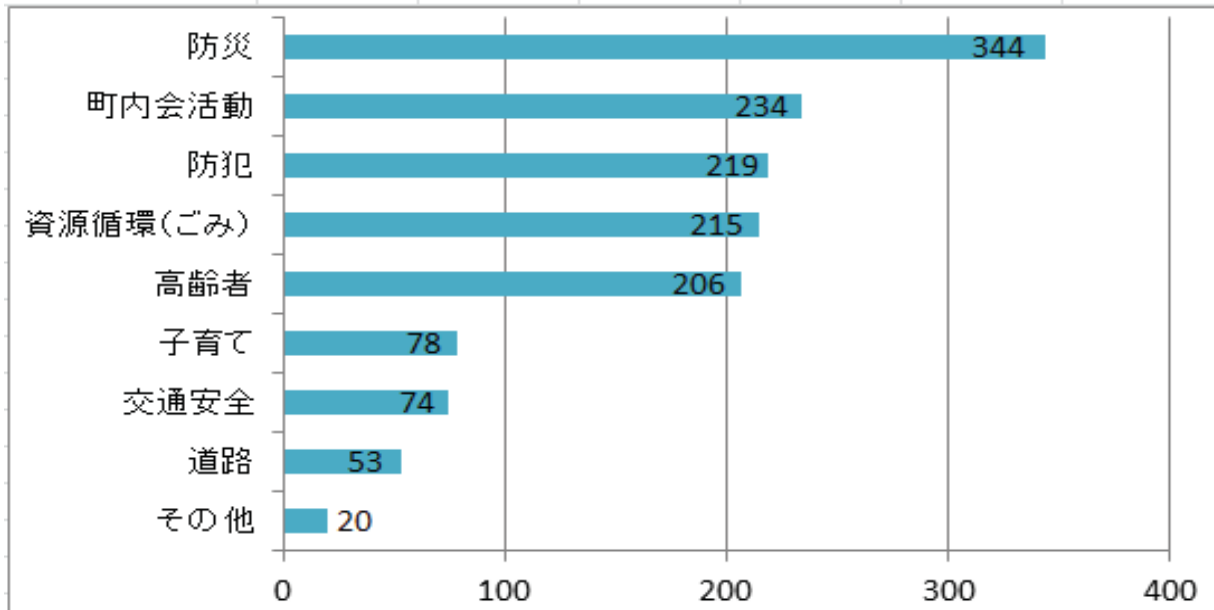
懇談会の周知方法についても、回覧以外にも掲示板やホームページ利用をするなどの意見がありました。

4 地域のみなさんで話し合うとしたら、どのようなテーマがよいですか？

(複数回答可)

- ① 防災 ② 防犯 ③ 交通安全 ④ 資源循環(ごみ) ⑤ 道路
⑥ 子育て ⑦ 高齢者 ⑧ 町内会活動 ⑨ その他()

【回答数 1,443件】 ※複数回答あり



昨年度のアンケートで1位だった「防災」が今年度も1位となりました。また全体で2位の「町内会活動」は、複数の地区で1位となっており、関心の高さが伺えます。その他、防犯や資源循環(ごみ)、高齢者など、地域で話し合いたいとされたテーマは多岐に渡っています。

5 その他、ご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

【回答数 141件】

主なご意見は、以下のとおりです。(順不同)

【全体】

- 若い人の参加もあり、関心を持つ方が増えてきていると感じた。(お三の宮)
- 地域の活動内容がよくわかった。(太田)
- 地域の課題がどんなところにあるのかという情報が新鮮だった。(北永田)
- もっと女性の参加者が増えたらいいと思う。(南永田山王台)
- グループ討議でも良かったのでは。議論する時間がほしかった。(寿東部)
- 今までと違う地区懇談会だった。(六ツ川)

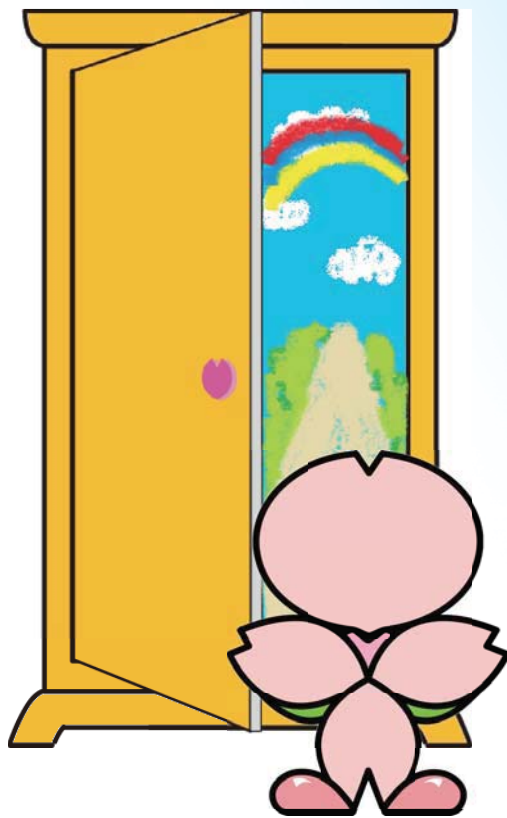
6 おわりに

地域の課題を話し合い、共有することが地区懇談会の重要な役割の一つです。地区懇談会を契機に、さらに住みやすい地域となるよう、話し合いを継続していくことが大切ではないでしょうか。

そして、地域の皆さんが積極的に地域活動に参加し「顔の見える関係」を築いて下さることで、地域がより発展していくことでしょう。

アンケートや他地区の開催状況を参考にいただき、今後の地区懇談会のさらなる充実に向けて、この報告書を活用していただけたら幸いです。

ご協力ありがとうございました。



発行：平成 28 年 9 月

事務局：南区地域振興課地域力推進担当